

(学校用)

様式 A-1

平成 27年 8月 21日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 香川県立観音寺第一高等学校 黒川 雅代

2. 講師氏名: Dr. Tarek Abd El Kader

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成 27 年 8 月 21 日 (金) 13:30 ~ 15:30

5. 参加生徒: 2年生 25人、 1年生 1人、 0年生 1人 (合計 27人)
備考: (例:理数科の生徒) 本校 理数科の生徒 (2年)

6. 講演題目: (英文) Battling OA *OA = osteoarthritis

(和文) 骨関節炎との闘い

7. 講演概要:

- (1) 生徒による自己紹介(名前、部活、理数科を選んだ理由)
- (2) 「骨関節炎」の概要と研究内容。簡単な質疑応答。
- (3) エジプトについて(地理、古代エジプト、食事、服装、音楽など日常生活、言語)
- (4) 質疑応答(15分間)

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 100 分 質疑応答時間 20 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
重要用語リスト(英語) / 講演テーマに関連したウェブサイトでの調べ学習(日本語)

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
なし

11. その他特筆すべき事項:

専門用語などはできるだけ簡単な説明、あるいはわかりやすく言いかえをしてくださいました。はっきりとゆっくり話してくれたので、講師の英語は聞き取りやすかったです。専門的な研究内容の話については、説明後再度ポイントを繰り返すなど、生徒の理解を助ける工夫をしてく

ました。スライドでの図やグラフでの説明はわかりやすかったですが、スライドに文章での情報量が多すぎると専門用語などに対する知識不足などのため生徒は、難しいと感じてしまったようです。